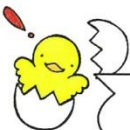


それゆけ！ としょかんだより



2007年5月
第2号

発行所
高野山大学図書館
閲覧室



もう5月なの！？
はやすぎる…！

皆さん！新年度が始まり、もう一ヶ月が過ぎました！
ちょっと一息♪ どうぞ、手にとってご覧ください。

りぶダス

図書館用語の基礎知識-

～超初級編～



図書館用語の第一弾です。

さあ！みんなで
使ってみよう♪

貸出

図書やCD、DVDなどを1日以上借りること。図書館外への持ち出し可。

例) 学生A: これ借ります！
館員B: すみません…雑誌は
カシダシできません。

借りている資料を返すこと。
(注)返す場合は、必ず図書館
カウンターまで！

例) 学生A: これ、返します。
館員B: あ！**ヘンキョク**に学生
証はいりませんよ～！

返却

閲覧

図書や雑誌、CDやDVDなどを1日だけ借りること。図書館外への持ち出し不可。

例) 学生A: これ、**カンラン**で！
館員B: …??
あッ！**エツラン**ですね！

返却期限日を過ぎてても資料を借りたままにしていること。
返却日にはご注意ください！

例) 学生A: すみません…。
エンタイしました…。
館員B: なにいい!!?

延滞

お知らせコーナー

貴重書(寄託書)閲覧時間の変更について

今までは平日の**9:30から17:00**まででしたが、4月から、
平日は**9:00から18:30**まで、土曜日**も継続しているものに限り**、閲覧できます。

貴重書(寄託書)の閲覧申請について

今までは閲覧する3週間前までに閲覧申請をしなければなりませんでした。が、4月より、**その期間が短くなりました**。

※詳細は図書館閲覧室のカウンターまで。

研究室棟の扉の開錠について

土曜日に本館から来た場合、今までは図書館の扉は閉めていましたが、4月から、開けるようになりました。

2007年5月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

2007年6月の開館予定表

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

閉館
9:00-19:00
9:00-17:00
13:00-19:00
9:30-12:00 / 13:10-17:00



今月のおすすめ図書！

※このコーナーは、いろいろな人からおすすめの本を紹介してもらうコーナーです。今月は谷川泰教先生のおすすめです。



『ゴータマ・ブッダ考』
並川孝儀著（大蔵出版 2005年）

請求記号：271/コ/5
資料ID：000119308



『仏教かく始まりき
—パーリ仏典『大品』を読む—』
宮元啓一著（春秋社 2006年）

請求記号：271/フ/33
資料ID：000112055

仏教学の事始めは開祖ゴータマ・ブッダの生涯の事績について学ぶことである。当然、関連の書は最近に至るまで硬軟取り混ぜて数多く出版されている。まずどれを手にとったらいいいのか、迷うことは仕方ない。ここに紹介する二冊は最新のものである。内容的にも、学問の方法論からしても、紹介に値する。

ところで、ブッダの伝記を記述するのに、大きく分けて二つの方法がある。一つは、神秘的記述を荒唐無稽なものとして見て極力排除し、古い（と見なされる）資料だけに基づいて、可能な限り歴史上に存在した等身大の人間ブッダを描こうとしたもの、他は、神秘的記述には意味があると見て尊重し、資料の新古の判断を控えて、その上で記述したものである。並川は前者、宮元は後者に立つ。前者の巨峰は依然中村元の大著『ゴータマ・ブッダⅠ・Ⅱ』（決定版）に指を折る。

両者は資料の扱いが好対照をなしていることもあって、内容も両極に位置する。一例を挙げると輪廻思想の扱いである。ブッダが輪廻思想を説いていたかどうか、これは今も学者を二分して議論されているテーマである。両者がこのテーマをどう処理しているか、あなたはどちらを支持するか、どうか実際に読んで判断してほしい。意見がある人は私のところまでどうぞ。

今月の…ぴか！



端午(たんご)の節句の“端”は「初」を意味し、月初めの午(うま)の日を指しました。午(ご)が五(ご)に通じることや、五月五日は五が重なることから、その日にお祭をするようになったそうです。中国のあるところでは、ショウブやヨモギを門につるしたり、ショウブ酒にして飲んだりして、邪気を払いました。それが日本に伝わり“端午の節句”になったのです。日本ではもともと、女の人々の行事で

“端午の節句”の “端午”って…何??

した。田の神に対する厄払いの日だったそうです。それが、平安時代に“ショウブ”を“勝負”にかけて、男の子を祝う行事に変わり、江戸時代には武者人形を飾り、中国の“登竜門”の故事にあやかって、子どもの出世を願うこいのぼりをたてるようになったのです。



端午の節句って変っていったるんですね～！韓国にも端午の節句があるみたいですよ♪1948年（昭和23年）には五月五日が「子どもの日」として、国民の祝日に制定されたとか…。

※ 今月は、本学図書館に所蔵されています『日本人のしきたり』（青春出版社、2003年）を参考としています。（請求記号：844/二/134，資料ID：000120162）
興味をお持ちの方は、どうぞ、ご覧ください。



（編集後記）新しくできたものや、変更したもの等がありましたが、今回も無事できました。いろいろな方に協力していただきました。ありがとうございます。（玉）

発行所

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 高野山大学図書館 閲覧室

Tel:0736-56-3835 / Fax:0736-56-5590 /

E-mail:service-lib@koyasan-u.ac.jp